

三浦外洋セーリングクラブ理事会議事録

開催日：2014年9月9日（火）18：35～19：28

場 所：虎ノ門 第一オカモトヤビル4階会議室

出席者：理 事：伊藤、大谷、小川、尾山、才藤、庄野、関根、外山、丹羽、羽柴、平松、
星野、三輪、

監 事：今北、藤田

事務局：長谷川

欠席者：理 事：飯島、北村、黒岩、児玉、新通（以上、アイウエオ順）

尾山会長が議長となり、議事録作成人に庄野理事、同署名人に才藤理事を指名して、下記議案につき審議した。

1. トランスサガミレース報告の件

- ◇ 議長より本日欠席の新通理事に代わり、別紙レース報告書に基づき8月2～3日に行われた石廊崎レース並びにトランスサガミヨットレースにつき報告がなされた。トランスサガミヨットレースはセンチュリーファースト号が所要時間4時間33分でファーストホームした。同艇フィニッシュ時刻の前後に大島と三崎間の海域でレース中のD号にて落水事故が発生し、落水者は海上保安庁の巡視艇により無事救助され、事故艇を含めた全艇が帰着したことを確認した旨の説明がなされた。当クラブとして海上保安庁に対してお礼の挨拶に出向く必要がないか諮られ、今北監事が情報収集をすることとした。

2. 第13回ニッポンオールドセイラーズヨットレース共同主催の件

- ◇ 議長より事前にメールにて回覧された、10月5日開催予定の第13回ニッポンオールドセイラーズヨットレースにつき小網代ヨットクラブより共同主催のお願い書が当クラブ宛に提出され、その扱いにつき諮ったところ、満場一致にて承認された。

3. ジャパンカップ2014報告の件

- ◇ 平松理事より当クラブ共同主催・外洋三崎主管により8月9日～15日に開催されたジャパンカップにつき報告がなされ、当クラブより尾山会長・新通理事・平松理事・三輪理事が大会役員として参加した。大会は台風11号接近により12日よりスタートし、Karasu号が8レース中6レースでトップを取り、見事優勝した旨が説明された。

4. ジャパンカップ検討委員会報告の件

- ◇ 平松理事より今年のジャパンカップも関東水域の艇・チームのみの参加となり、関西で行えば関西の艇のみ、関東で行えば関東の艇のみと、かつてのような全国レベルでの大会を実施することができていない。このため、ジャパンカップ活性化の為にサマーガールの馬場氏が座長となりワーキンググループを設け、先週京都にて会議を行ったこと、並びに10月の全国外洋団体長会議を目処に方向性を出すべく作業中である旨が報告された。

5. 外洋常務委員会報告の件

◇平松理事より9月6日にJSAFの理事会があり、①2020年東京オリンピックのセーリング競技会場は規模を縮小の上、若洲開催にて検討していること、②2018～2019年にオリンピックのテストイベントが企画されており、それらイベントのボランティアスタッフの募集と募金のお願いがスタートしたこと、③理事会に引き続き外洋常務委員会の場で、10月4日開催予定の全国外洋団体長会議について話し合いがなされ、また英国のIRCレーティングオフィスへ支払うIRC証書の代金が昨今の円安により来年度より値上げの方向で検討が進んでいること、などが報告された。

6. 全国外洋団体長会議の件

◇議長より10月4日福岡にて開催予定の全国外洋団体長会議への出席者につき諮られ、尾山会長が参加することと決した。尚、本会議への参加費用は当年度の予算として計上済みであることが補足説明された。

7. 各委員会の委員選出の件

◇議長より総務委員会は委員長を尾山会長、副委員長を丹羽理事、委員を大谷理事・才藤理事・庄野理事・関根理事・今北監事・事務局にて組織する旨が報告され、レース委員会・安全委員会・通信委員会は人選未了であること、計測委員会は伊藤委員長ほか前年度の委員全員が留任すること、ルール委員会は三輪理事と北村理事にて打合せ予定であること、など現状が報告され次回に持ち越しとなった。
安全委員会には三浦OSCにてAED講習会を行うよう提起された。

8. 外洋合同委員会開催の件

◇議長より来年1月31～2月1日の日程で長崎にて開催予定の外洋合同会議への出席者を諮ったところ、JSAF役員として同会議へ出席予定の平松理事並びに羽柴理事に依頼することとし、予算計上済みの旅費を補助することと決した。

9. 会則一部改訂に向けた準備について

◇庄野理事より昨年度理事会の席上、平松前会長から会則の変更につき提案があり、この扱いにつき諮りたい旨提案があり、平松理事より理事定数をはじめ現状に則さない部分をこの際改めてはどうかとの発言があり、尾山会長より次回理事会までに会則についての疑問点を理事各位において検討して頂き、収集した疑問点を総務委員会にて審議した上で、通常総会へ諮れるよう理事会に提案する旨が説明された。

10. 入退会承認の件

◇事務局より入会希望者1名、退会希望者1名の披露があり、全員承認された。

11. その他

①業務委託契約書（案）について

議長よりここ数年監査意見として指摘を受け続けておりその対応が未了であった契約書類の不備につき、業務委託契約書（案）を用意したので、広く意見を求める旨が説明された。

②議事録の公開について

関根理事より役員会の議事録を公開しているセーリング団体も昨今多く、他団体の動向把握にも有用であることから、当クラブに於いても理事会議事録を公開してはどうかとの提案がなされた。審議の結果、議事録（案）作成後にメール等により理事各位が指定された期日までにレビューの上、異議がなければ当クラブのホームページ上で会員に対して公開する方向で検討することとした。

③事務局業務引継について

議長より事務局業務の引き継ぎに伴い、6月より打合せを始め、印鑑の保持・管理を尾山会長が行い、預金通帳を事務局が保持・管理する体制を確認・確立し、それに基づき銀行口座の名義人変更を始めたところ、金融機関より前事務局長並びに新事務局長の氏名が議事録に記載されていることを要するとの指摘がなされた旨が報告された。よって、本議事録に事務局長交代の旨を記載する。

記

新事務局長 関根照久

前事務局長 長谷川孝男

平成 26 年 5 月 13 日開催の当クラブ通常総会に於いて承認可決した。

④JSAF 評議員について

平松理事より 9 月 6 日に JSAF の評議員選定委員会が行われ、庄野理事が評議員に選定されたことが報告された。

⑤新任理事あいさつ

新任の星野理事より挨拶があり、同氏は安全委員長も務める旨が報告された。

以上で本日の議事を全て終了し、19 時 28 分閉会した。

以 上

2014年 9月 29日

議事録署名人

才 藤 滋